

【様式一覧】

1 佐賀県浄化槽事務処理要領 関係様式

1	共同省令様式第 1 号	浄化槽設置届出書
2	共同省令様式第 2 号	浄化槽変更届出書
3	規則様式第 1 号	浄化槽使用休止届出書
4	規則様式第 1 号の 2	浄化槽使用再開届出書
5	規則様式第 1 号の 3	浄化槽使用廃止届出書
6	細則様式第 1 号	浄化槽使用開始報告書
7	細則様式第 2 号	技術管理者変更報告書
8	細則様式第 3 号	浄化槽管理者変更報告書
9	事務処理要領 様式第 1 号	浄化槽（現場打）構造関係チェックリスト
10	事務処理要領 様式第 2 号	浄化槽の設置又は管理に関する誓約書
11	事務処理要領 様式第 2 号の 2	公共浄化槽設置計画協議申出書
12	事務処理要領 様式第 2 号の 3	公共浄化槽設置計画変更協議申出書
13	事務処理要領 様式第 3-1 号	浄化槽に関する報告書（取り下げ）
14	事務処理要領 様式第 3-2 号	浄化槽に関する報告書（届出事項の変更）
15	事務処理要領 様式第 3-3 号	浄化槽に関する報告書（設置計画協議申出事項の変更）
16	事務処理要領 様式第 4 号	浄化槽廃止確認報告書
17	事務処理要領 様式第 5 号	浄化槽の設置届、変更届、使用廃止届、使用開始報告等各種届出書等の月報
18	事務処理要領 様式第 6 号	屋内配管の維持管理についての確認書

2 佐賀県浄化槽設置基準 関係様式

19	設置基準 様式第 1 号	浄化槽工事チェックリスト
20	設置基準 様式第 2 号	浄化槽工事業帳簿

浄化槽設置届出書			受付印
佐賀県知事 殿			
年 月 日			
TEL			
(ふりがな)			
設置者住所			11. 付近見取図(記入に当たっては下記注意 2 によるものとする)
氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)			
浄化槽を設置したいので、浄化槽法第 5 条第 1 項の規定により次のとおり届け出ます。			
1. 設置場所の地名地番			
2. 種類	①浄化槽法に基づく(名称) 型式認定浄化槽 (認定番号) ②その他		
3. 処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水		
4. 建築物の用途及び延べ面積	㎡		
5. 処理対象人員 (設置人槽)	人 (人槽)		
6. 処理能力	イ. 日平均汚水量	㎥ ³ /日	
	ロ. BOD 除去率	%	
	ハ. 放流水中の BOD	㎎/l	
7. 放流先又は放流方法	①側 溝 ②河 川 ③湖 沼 ④海 域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()		
8. 浄化槽工事業者	氏名又は名称 知事登録・届出番号		
9. 着工予定 年 月 日	10. 使用開始予定 年 月 日		
12. その他特記すべき事項			

(注意) 1. 2 欄、3 欄、7 欄は、該当する事項を○で囲むこと。 BOD: 生物化学的酸素要求量
2. 11 欄は、設置位置、放流経路 (朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
3. 12 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその予定人員を記入すること。
(備考) 用紙の大きさは日本産業規格 A 列 4 番とする。

(浄化槽設置届出書 添付書類)

- 1 建築物の敷地内配置図、周辺図、各階平面図及び求積計算図（人槽算定で面積計算する場合）
（各寸法が入っていること、放流先までが分かる図面であること、井戸及び地下式貯水槽がある場合はその位置と浄化槽までの距離を記入すること）
- 2 屋内外排水配管図
（埋設・露出配管の区別が分かるように記入すること、汚水桝と雨水桝の区別が分かるように記入すること）
- 3 浄化槽構造図
- 4 設計計算書(型式認定浄化槽にあつては、その浄化槽の型式認定における処理対象人員が不特定の場合)
- 5-1 型式認定浄化槽にあつては型式認定を証する書類
（建築基準法第68条の10第1項に基づく型式適合認定書及び浄化槽法第13条（又は浄化槽法16条）に基づく型式認定書）
- 5-2 型式認定を受けていない浄化槽にあつては、処理工程図及び仕様書（容量計算、配筋計算、配筋シーケンス図、浄化槽（現場打）構造関係チェックリスト（処理要領様式第1号）を含む）
- 5-3 国土交通大臣が定めた構造方法(昭和55年建設省告示第1292号)以外の構造方法の浄化槽で建築基準法施行令第35条第1項の規定に適合する旨の認定を必要とする浄化槽にあつては、建築基準法第68条の26第1項に基づく認定書
- 6 浄化槽法第7条に基づく浄化槽設置状況検査依頼受付済証（国、県、市町等検査後に検査料を支払うものについては、同検査依頼書の写し）
- 7 浄化槽の設置又は管理に関する誓約書（事務処理要領様式第2号）
- 8 浄化槽保守点検業者との委託契約書の写し又はそれに相当するもの
- 9 浄化槽清掃業者との委託契約書の写し又はそれに相当するもの
- 10 浄化槽設置者講習会の受講済証書の写し(やむを得ず設置届出書提出までに受講できない場合は、浄化槽使用開始報告書提出までに浄化槽設置者講習会を受講する旨の誓約書)
- 11 処理対象人員が501人以上で技術管理者を置かなければならない場合は、次に掲げる関係書類(①及び②、又は③)
 - ①浄化槽管理士免状の写し
 - ②処理対象人員が 501 人以上の規模の浄化槽の保守点検及び清掃に関する技術上の業務に関し2年以上実務に従事した（浄化槽の保守点検と清掃の実務経験を合わせたもの）旨を証する書類
 - ③浄化槽技術管理者講習会修了証の写し
（ただし、技術管理者が決まっていない場合は、浄化槽の使用開始報告時に添付）
- 12 その他保健福祉事務所長が必要と認める書類

浄 化 槽 変 更 届 出 書				受付印
佐賀県知事 殿		年 月 日		
設置者住所		T E L		
(ふりがな)				
氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)				
浄化槽の構造又は規模の変更をしたいので、浄化槽法第 5 条第 1 項の規定により次のとおり届け出ます。				
1. 設置場所の地名地番				11. 着工予定 年 月 日
2. 設置届出年月日	年 月 日	受付番号		12. 使用開始予定 年 月 日
3. 変更の内容及び理由				13. 付近見取図(記入に当たっては下記注意 2 によるものとする)
4. 種類	①浄化槽法に基づく(名称) 型式認定浄化槽 (認定番号) ②その他			
5. 処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水			
6. 建築物の用途及び延べ面積	m ²			
7. 処理対象人員(設置人槽)	人 (人槽)			
8. 処理能力	イ. 日平均汚水量	m ³ /日		
	ロ. BOD 除去率	%		
	ハ. 放流水中の BOD	mg/l		
9. 放流先又は放流方法	①側 溝 ②河 川 ③湖 沼 ④海 域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()			
10. 浄化槽工事業者	氏名又は名称 知事登録・届出番号			14. その他特記すべき事項

(注意) 1. 4 欄・5 欄及び 9 欄は、該当する事項を○で囲むこと。 BOD: 生物化学的酸素要求量
2. 13 欄は、設置位置、放流経路(朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
3. 14 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。
(備考) 用紙の大きさは日本産業規格 A 列 4 番とする。

処理方式								浄化槽保守 点検業者 (予定)	住所 TEL			
設置区域 の種別	下水道処理区域(若しくは3年以内に下水道処理区域) 非該当区域 該当区域								浄化槽清掃 業者 (予定)	氏名又は名称		
								登録番号				
建築用途別処理対象人員算定表 (建築面積 m ²)								技術管理者	住所 TEL			
									氏名又は名称			
種別					用途別計	単位算定 人員	算定人員	許可番号				
用途	階	階	階	階				氏名				
								修了番号		資格取得年月日	年 月 日	
								汚水量算定等				
計												

この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、建築住宅課、各保健福祉事務所及び各土木事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー
<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html> を御覧ください。

(浄化槽変更届出書 添付書類) ※次に掲げるもののうち変更に関係する書類を添付

- 1 建築物の敷地内配置図、周辺図、各階平面図及び求積計算図（人槽算定で面積計算する場合）
（各寸法が入っていること、放流先までが分かる図面であること、井戸及び地下式貯水槽がある場合はその位置と浄化槽までの距離を記入すること）
- 2 屋内外排水配管図
（埋設・露出配管の区別が分かるように記入すること、汚水桝と雨水桝の区別が分かるように記入すること）
- 3 浄化槽構造図
- 4 設計計算書(型式認定浄化槽にあつては、その浄化槽の型式認定における処理対象人員が不特定の場合)
- 5-1 型式認定浄化槽にあつては型式認定を証する書類
（建築基準法第68条の10第1項に基づく型式適合認定書及び浄化槽法第13条（又は浄化槽法16条）に基づく型式認定書）
- 5-2 型式認定を受けていない浄化槽にあつては、処理工程図及び仕様書（容量計算、配筋計算、配筋シーケンス図、浄化槽（現場打）構造関係チェックリスト（処理要領様式第1号）を含む）
- 5-3 国土交通大臣が定めた構造方法(昭和55年建設省告示第1292号)以外の構造方法の浄化槽で建築基準法施行令第35条第1項の規定に適合する旨の認定を必要とする浄化槽にあつては、建築基準法第68条の26第1項に基づく認定書
- 6 浄化槽法第7条に基づく浄化槽設置状況検査依頼受付済証（国、県、市町等検査後に検査料を支払うものについては、同検査依頼書の写し）
- 7 処理対象人員が501人以上で技術管理者を置かなければならない場合は、次に掲げる関係書類(①及び②、又は③)
 - ①浄化槽管理士免状の写し
 - ②処理対象人員が 501 人以上の規模の浄化槽の保守点検及び清掃に関する技術上の業務に関し2年以上実務に従事した（浄化槽の保守点検と清掃の実務経験を合わせたもの）旨を証する書類
 - ③浄化槽技術管理者講習会修了証の写し
（ただし、技術管理者が決まっていない場合は、浄化槽の使用開始報告時に添付）
- 8 その他保健福祉事務所長が必要と認める書類

浄化槽使用休止届出書	
年 月 日	
佐賀県知事	殿
住 所 氏 名 届出者 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号	
浄化槽の使用の休止に当たって当該浄化槽の清掃をしたので、浄化槽法第 11 条の 2 第 1 項の規定により、次のとおり届け出ます。	
1 設置場所の地名地番	
2 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水 （ 人 槽 ）
3 清掃の年月日	年 月 日
4 休止の（予定）年月日	年 月 日
5 休止の理由	
6 再開の予定年月日	
7 消毒剤の撤去	撤去の実施年月日 年 月 日 撤去を実施した者の氏名又は名称
※ 事務処理欄	設置届年月日： 受付番号：
（注意） 1 ※欄には、記載しないこと 2 2 欄は、該当する事項を○で囲むこと。 3 4 欄は、電気又は水道の使用をやめる予定の年月日を踏まえて記載すること。	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

＊ 清掃の記録（清掃報告書の写し）を添付すること。

この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報は、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、プライバシーポリシー
[（https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html）](https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html) を御覧ください。

浄化槽使用再開届出書	
年 月 日	
佐賀県知事 殿	
住所	
氏 名	
届出者 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号	
浄化槽の使用を再開したので、浄化槽法第 11 条の 2 第 2 項の規定により、次のとおり届け出ます。	
1 設置場所の地名地番	
2 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水 (人槽)
3 使用再開年月日	年 月 日
4 再開の理由	
※ 事務処理欄	設置届年月日： 受付番号：
(注意) 1 ※欄には、記載しないこと 2 2 欄は、該当する事項を○で囲むこと。	
備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。	
* 浄化槽保守点検業者及び浄化槽清掃業者との委託契約書の写しを添付すること。	
この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報は、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。 佐賀県の個人情報保護方針については、プライバシーポリシー (https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html) を御覧ください。	

浄化槽使用廃止届出書	
年 月 日	
佐賀県知事	殿
住 所	
氏 名	
届出者	(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号	
浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第11条の3の規定により、次のとおり届け出ます。	
1 設置場所の地名地番	
2 使用廃止の年月日	年 月 日
3 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水 (人槽)
4 廃止の理由	
※ 事務処理欄	設置届年月日： 受付番号：
(注意)	
1 ※欄には、記載しないこと	
2 3欄は、該当する事項を○で囲むこと。	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

* 清掃の記録（清掃報告書の写し）を添付すること。

この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報は、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、プライバシーポリシー

(<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) を御覧ください。

浄化槽使用開始報告書

年 月 日

佐賀県知事

様

住所

浄化槽管理者

氏名

法人にあつては、その名称及び主たる

事務所の所在地並びに代表者の氏名

電話

*浄化槽設置場所への転居あり ☐

（転居された場合、チェック☒を入れてください。）

浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第10条の2第1項の規定により次のとおり報告します。

設 置 場 所	市 町 郡 *設置届出時点から合筆等で住居表示が変更された場合 変更後表記〔 〕		
浄化槽の規模	人槽 m³		
設置届出年月日及び受付番号	年 月 日	受付番号	
使用開始年月日	年 月 日		
技術管理者の氏名			
工事業者氏名又は名称 電話番号			
浄化槽保守点検業者氏名又は名称 電話番号			
浄化槽清掃業者氏名又は名称 電話番号			

注1 技術管理者の欄は、当該浄化槽が建築基準法施行令第32条第1項の表に規定する算定方法により算定した処理対象人員が501人以上の浄化槽である場合に記入すること。

2 添付書類

(1)使用開始前の保守点検記録

(2)工事写真

①浄化槽設備士が監督していることを示す写真②浄化槽本体③基礎工事の状況④本体据付時 ⑤上部スラブ工事の状況⑥耐圧等の補強及び嵩上げが必要な場合はその状況⑦ブロワの設置状況

3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00319144/index.html）を御覧ください。

細則様式第2号（第2条関係）

技術管理者変更報告書

年 月 日

佐賀県知事 様

住所
浄化槽管理者

氏名

〔法人にあつては、その名称及び主たる
事務所の所在地並びに代表者の氏名〕

電話

技術管理者を変更したので、浄化槽法第10条の2第2項の規定により次のとおり報告します。

設置場所	市 郡 町 (建築物の名称：)		
変更後の技術管理者の氏名			
変更年月日	年 月 日		
処理の対象（該当を○で囲む）	①し尿のみ ②し尿及び雑排水		
処理方式			
人槽	人槽		
設置届出年月日	年 月 日	受付番号	

- 注 1 技術管理者の資格を証する書類を添付すること。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。
佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

細則様式第3号（第2条関係）

浄化槽管理者変更報告書

年 月 日

佐賀県知事

様

住所

浄化槽管理者（ふりがな）

氏名

法人にあっては、その名称及び主たる
事務所の所在地並びに代表者の氏名

電話

浄化槽管理者に変更があったので、浄化槽法第10条の2第3項の規定により次のとおり報告します。

設置場所	市 郡 町 (建築物の名称：)
変更前の浄化槽管理者 の氏名又は名称	
変更年月日	年 月 日
処理の対象（該当を○で囲む）	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
処理方式	
人槽	人槽
設置届出年月日	年 月 日 受付番号

注1 添付書類

- (1) 浄化槽保守点検業者及び浄化槽清掃業者との委託契約書の写し。
 - (2) 浄化槽設置者講習会の受講済証の写し又は設置者講習会を受講する旨の誓約書
 - (3) 浄化槽の設置又は管理に関する誓約書（事務様式第2号）
- 2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiiji00319144/index.html>）を御覧ください。

事務処理要領様式第 1 号

浄化槽（現場打）構造関係チェックリスト

設置者	住 所	
	氏 名	TEL
設置場所の地名地番		

チェック項目	チェック内容	設置者記入欄	判定欄
1 接地圧	$6_e = P / A < f_e$ 6_e : 設計用接地圧 P : 基礎に作用する鉛直荷重 (基礎自重を含む) A : 基礎の底面積, f_e : 許容地耐力度	$6_e = () \text{ kN/m}^2$ $>$ $f_e = () \text{ kN/m}^2$	適・否
2 浮 力	総重力 > 浮力 (浸水部の体積 $\times 1.0$)	総重力 浮力 $() \text{ t} > () \text{ t}$	適・否
3 底 盤			
(1) べた基礎	基礎底面は良好に地盤に達している	地耐力 = $()$ kN/m^2	適・否
(2) くい基礎	① 杭先端が良好な地盤に達している	N 値 = $()$	
	② 杭の種類が適当である (木杭・既成コンクリート杭・その他)	種類 $()$	適・否
	③ 杭の支持力が許容範囲内である	1 本当支持力 = $() \text{ kN/本}$	適・否
4 コンクリートの強度	① コンクリートの 4 週圧縮強度は 12 N/mm^2 以上	4 週圧縮強度 $()$ N/mm^2	適・否
	② 設計基準強度 < 4 週圧縮強度 ただし、地下外壁の設計強度基準は 18 N/mm^2 以上	設計基準強度 $()$ N/mm^2	適・否
5 鉄筋の継手及び定着			
(1) 鉄筋末端の折り曲げ	鉄筋の末端は、かぎ状に折り曲げること。 ただし、異形鉄筋の場合は不要		適・否
(2) 継手の重ね長さ	① 引張り力が最小の位置 主筋の径(d)の25倍以上	① 重ね長さ = $() \text{ d}$	適・否
	② 上記以外 主筋の径(d)の40倍以上	② 重ね長さ = $() \text{ d}$	
(3) 定着長さ	① 引張応力を受けるもの40 d 以上	① 定着長さ = $() \text{ d}$	適・否
	② 圧縮応力を受けるもの25 d 以上	② " = $() \text{ d}$	

6 床版(スラブ)					
(1)スラブ厚さ	スラブの厚さは8 cm以上かつ短辺方向の有効張り間長(L)の1/40以上			スラブ厚=()d L/40=()cm	
(2)引張鉄筋の間隔	最大曲げモーメントを受ける引張鉄筋の間隔	ア 短辺方向 20cm以下	イ 長辺方向 50cm以下	間隔	ア()cm イ()cm ウ3t=()cm
		ウ かつスラブ厚(t)の3倍以下			
(3)開口部周囲の補強筋	開口部周囲には、径12cm以上の補強筋を配置する			補強筋径 () mm	
7 側壁					
(1)壁の厚さ	壁の厚さは12cm以上とする			厚さ=()cm	
(2)壁の配筋				シン	縦 D()φ ()cm
				グ	横 D()φ ()cm
				ダ	縦 D()φ ()cm
				ブル	横 D()φ ()cm
(3)開口部周囲の補強筋	開口部周囲には、径12mm以上の補強筋を配置する			補強筋径 ()mm	
(4)壁の端部及び隅角部	端部及び隅角部に径12mm以上の縦筋を配置する			鉄筋径 ()mm	
8 鉄筋かぶりの厚さ	鉄筋のかぶり厚さは、下記による				
	ア 端力壁以外の壁、床	2cm以上		ア()cm	
	イ 側壁	3cm以上		イ()cm	
	ウ 土に接する側壁	4cm以上		ウ()cm	
	エ 基礎	6cm以上		エ()cm	

このチェックリスト及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。			
設 計 者	住 所		
		() 級建築士 () 登録第	号
		() 建築士事務所 () 登録第	号
	氏 名	印	

総合的所見	
-------	--

上記のとおり審査しました。

年 月 日

建築主事

誓 約 書

年 月 日

佐賀県知事 様

浄化槽 設置届出 者 住 所
変更届出 氏 名
電話番号

私は浄化槽 設置届出書 変更届出書 を提出するにあたり、下記のとおり誓約いたします。

記

1. 浄化槽にかかる紛争が生じたり、苦情があった場合は当事者間で責任をもって解決します。
2. 浄化槽の使用に当たっては、環境省令で定められた「使用に関する準則」を遵守します。
3. 浄化槽の保守点検については、同省令で定められた「保守点検の技術上の基準」「保守点検の回数」に従って実施するとともに、必要な場合には随時実施します。
4. 浄化槽の清掃については、同省令で定められた「清掃の技術上の基準」に従って年に 1 回以上実施します。
5. 放流水の消毒については消毒剤が不足しないよう定期的に補てんします。
6. 浄化槽法第 57 条に規定された指定検査機関による浄化槽法第 7 条の規定に基づく水質に関する検査を浄化槽使用開始後 4～8 ヶ月に 1 回受け、その後、同法第 11 条の規定に基づく定期的な検査(機能検査)を毎年 1 回必ず受けます。
7. 浄化槽を休止又は再開に当たっては、同法第 10 条の 2 の規定に基づき届出を提出します。
8. 上記のほか関係法規を遵守します。

- 1 様式の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 申出者は右欄には記入しないこと。
- 3 同意書の発出にあたっては、協議申出書を複写したものに押印したものとする。

浄 化 槽 設 置 計 画 協 議 申 出 書 （ 別 紙 ）

1. 設置場所の地名地番			11. 付近見取図(記入に当たっては下記注意2によるものとする)
2. 種類	①浄化槽法に基づく(名称) 型式認定浄化槽 (認定番号) ②その他		
3. 建築物の用途及び延べ面積	m ²		
4. 処理対象人員(設置人槽)	人 (人槽)		
5. 処理能力	イ. 日平均汚水量	m ³ /日	
	ロ. BOD除去率	%	
	ハ. 放流水中のBOD	mg/l	
6. 放流先又は放流方法	①側 溝 ②河 川 ③湖 沼 ④海 域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()		
7. 浄化槽工事業者	氏名又は名称 知事登録・届出番号		
8. 着工予定 年 月 日	9. 設置予定 年 月 日		
10. 使用開始予定 年 月 日	※着工予定日に工事にかかる予定の日数を加えた日		
12. その他特記すべき事項			

(注意) 1. 2 欄、6 欄は、該当する事項を○で囲むこと。 BOD: 生物化学的酸素要求量
 2. 11 欄は、設置位置、放流経路(朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
 3. 12 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその予定人員を記入すること。

処理方式								浄化槽保守 点検業者 (予定)	住所 TEL 氏名又は名称 登録番号			
設置区域 の種別	下水道処理区域(若しくは3年以内に下水道処理区域) 非該当区域 該当区域							浄化槽清掃 業者 (予定)	住所 TEL 氏名又は名称 許可番号			
建築用途別処理対象人員算定表 (建築面積 m ²)								技術管理者		住所		
種別					用途別計	単位算定 人員	算定人員			氏名		
用途	階	階	階	階					修了番号		資格取得年月日	年 月 日
								汚水量算定等				
計												

この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、建築住宅課、各保健福祉事務所及び各土木事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに個人情報を第三者に提供することはありません。佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

浄 化 槽 設 置 計 画 変 更 協 議 申 出 書 （ 別 紙 ）

1. 設置場所の地名地番			11. 付近見取図(記入に当たっては下記注意2によるものとする)
2. 種類	①浄化槽法に基づく(名称) 型式認定浄化槽 (認定番号) ②その他		
3. 建築物の用途及び延べ面積	m ²		
4. 処理対象人員(設置人槽)	人 (人槽)		
5. 処理能力	イ. 日平均汚水量	m ³ /日	
	ロ. BOD除去率	%	
	ハ. 放流水中のBOD	mg/l	
6. 放流先又は放流方法	①側 溝 ②河 川 ③湖 沼 ④海 域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()		
7. 浄化槽工事業者	氏名又は名称 知事登録・届出番号		
8. 着工予定 年 月 日	9. 設置予定 年 月 日		
10. 使用開始予定 年 月 日	※着工予定日に工事にかかる予定の日数を加えた日		
12. その他特記すべき事項			

(注意) 1. 2 欄、6 欄は、該当する事項を○で囲むこと。 BOD: 生物化学的酸素要求量
 2. 11 欄は、設置位置、放流経路(朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
 3. 12 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその予定人員を記入すること。

処理方式								浄化槽保守 点検業者 (予定)	住所 TEL 氏名又は名称 登録番号			
設置区域 の種別	下水道処理区域(若しくは3年以内に下水道処理区域) 非該当区域 該当区域							浄化槽清掃 業者 (予定)	住所 TEL 氏名又は名称 許可番号			
建築用途別処理対象人員算定表 (建築面積 m ²)								技術管理者	住所 氏名 修了番号 資格取得年月日 年 月 日			
種別					用途別計	単位算定 人員	算定人員		汚水量算定等			
用途	階	階	階	階								
計												

この届出書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、建築住宅課、各保健福祉事務所及び各土木事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに個人情報を第三者に提供することはありません。佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

浄化槽に関する報告書(取り下げ)

年 月 日

佐賀県知事 様

住所

浄化槽設置届出者

浄化槽変更届出者

氏名

電話番号

法人にあっては、その名称及び主たる

事務所の所在地並びに代表者の氏名

年 月 日付け第 号で届け出た（協議を申し出、同意を得た）下記の浄化槽
について、取り下げます。

記

設 置 場 所	市 町 郡 村 〈建築物の名称： 〉
処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
処理方式	
人槽	人槽
取り下げ理由	
備考	

備 考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

浄化槽に関する報告書(届出事項の変更)

年 月 日

佐賀県知事

様

住所

浄化槽設置届出者

浄化槽変更届出者 氏名

浄化槽管理者 電話番号

法人にあつては、その名称及び主たる
事務所の所在地並びに代表者の氏名

年 月 日付け第 号で届け出た下記の浄化槽について、届出事項に変更が生
じましたので報告します。

記

設 置 場 所	市 町 郡 村 〈建築物の名称： 〉	
処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水	
処理方式		
人槽	人槽	
届出事項	変更前	変更後
変更日	年 月 日	
備考		

- 備 考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 浄化槽保守点検業者を変更した場合は、浄化槽保守点検業者との委託契約書の写しを添付する。
- 3 浄化槽清掃業者を変更した場合は、浄化槽清掃業者との委託契約書の写しを添付する。
- 4 延べ面積、配管を変更した場合は、変更に係る図面を添付する。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

浄化槽に関する報告書(設置計画協議申出事項の変更)

年 月 日

佐賀県知事

様

申出者 住所
氏名

(担当 担当課
当)

担当者名
連絡先

年 月 日付け第 号で協議を申し出、同意を得た下記の浄化槽について、申出事項に変更が生じたので報告します。

記

設 置 場 所	市 町 郡 村 〈建築物の名称 : 〉	
処理方式		
人槽	人槽	
申出事項	変更前	変更後
変更日	年 月 日	
備考		

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

2 変更に係る資料を添付すること。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー

(<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) を御覧ください。

浄化槽廃止確認報告書

年 月 日

佐賀県知事

様

住所
報告者 氏名
連絡先

下記の浄化槽について、使用状況の実態がなく、廃止の可能性があるため報告します。

記

設 置 場 所	市 町 郡 村 〈建築物の名称： 〉
処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
処理方式	
人槽	人槽
型式	
浄化槽管理者	氏 名： 連絡先：
備考	

備 考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

この報告書（添付資料含む）に記載された個人情報、公共用水域等の水質の保全等の観点から浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽法等の規定に基づき佐賀県（下水道課、各保健福祉事務所）、県内市町及び指定検査機関（一般財団法人佐賀県環境科学検査協会）において利用させていただきます。これ以外の目的については、本人の了解なしに、個人情報を第三者に提供することはありません。

佐賀県の個人情報保護方針については、ホームページのプライバシーポリシー（<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>）を御覧ください。

(事務処理要領様式第5号)

1 浄化槽設置届 (月報)

受付番号	設置者住所	設置場所	処理対象	人槽	メーカー	浄化槽の名称	処理方式
			備考			建築物用途	工事業者
	設置届年月日					放流先	使用開始予定年月日
	建築物名等					放流水 BOD	点検業者

2 浄化槽変更届 (月報)

受付番号	変更届年月日	設置場所	変更前管理者住所	変更内容	処理対象
設置届年月日	変更年月日	設置者氏名	変更前管理者氏名		人槽

注： 技術管理者の変更、浄化槽管理者の変更を含む。

3 浄化槽使用開始届 (月報)

受付番号	使用開始届年月日	設置場所	備考	人槽	使用開始年月日	処理対象	工事業者
設置届年月日		設置者氏名					点検業者

4 浄化槽廃止届 (月報)

受付番号	廃止届年月日	設置場所	廃止年月日	処理対象	処理方式
設置届年月日		設置者氏名	廃止理由	人槽	

注： 取り下げを含む。

屋内配管の維持管理についての確認書

浄化槽設置場所	
屋内配管の理由	

確認項目	確認事項	
維持管理のための措置	保守点検等維持管理が容易にできるよう以下の措置をとること。	
	共通	① 排水管には、適切な位置に掃除口を設ける等、配管内の掃除、点検等が容易に行うことができる構造となっていること。 ② 配管点検口又は点検箇所まで行くための人の出入りができる点検出入口(以下、点検口という。)を設けていること。
	床下集合配管	① 各排水器具から床下集合配管までの距離は、可能な限り短くするとともに、曲がりの数も可能な限り少なくすること。 ② 上部には、室内から設置状況が目視できる位置に点検口を設けること。 ③ 定期的なメンテナンスが容易に行える場所に設置すること。 ④ 設置者及び保守点検業者に、配管（流入管きょ）の点検方法について、事前に了解を得ること。
工事業者から設置者への説明事項	① 屋内配管敷設のためには上記の措置をとる必要があること ② 配管破損等で汚水等が配管外に流出した場合には、床下全部の消毒が必要となる場合があること ③ 点検口が屋内になる場合（床下収納等の利用等）には、保守点検、清掃、法定検査時等に建物内に入る場合があること ④ 浄化槽管理者を変更する場合は、変更後の浄化槽管理者に対し、責任をもって上記事項の説明を行うこと。	

上記事項について、了解しました。

年 月 日

<設置者> (住 所)
(氏 名)

<工事業者> (住 所)
(氏 名)

(担当者名)

設置基準様式第1号

<浄化槽工事チェックリスト>

検 査 項 目	チェックポイント	欄
1. 流入管きょ及び放流管きょ	適切な勾配がとられており、汚物や汚水の停滞がないか。	
	既存の配管を利用する場合、老朽化による破損等がないか確認しているか。	
	既存の配管を利用する場合、現行の升の設置等の基準を満足しているか確認しているか。	
	雨水や排水などの特殊な排水が流入していないか。	
	放流管と雨水管は別系統となっているか。	
2. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
3. 誤接合等の有無	生活排水が全て接続されているか。	
	雨水や工場排水等が流入していないか。	
4. 升の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとにインバート升が設置されているか。	
	浄化槽からガスが宅内へ侵入しないよう必要な箇所にはトラップ等が設置されているか（宅内との二重トラップになっていないか）。	
5. 流入管きょ、放流管きょ及び空気配管の変形、破損のおそれ	管の露出等により変形、破損のおそれないか。	
	菅の露出が有る場合、露出部分の保護（保護の方法：材質、保護カバーなど）の対策が施されているか。	
6. かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。	
	かさ上げをしている場合、かさ上げ高さは30 cm未満であるか。	
	かさ上げ高さが30 cmを超えている場合、ピット構造にす点検業者に作業性の確保について確認をしているか。	
7. 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。	
	保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか。	
	コンクリートスラブが打たれているか。	
	駐車スペースや車道に設置する場合に支柱工事や耐圧マンホール等の対策がされているか。	
8. 漏水の有無	満水して24時間以上漏水しないか。	
9. 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか。	
10. 接触材等の変形、破損、固定の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
11. ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働の状況	各装置に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
	空気の出方や水流に片寄りがいないか。	
12. 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
	薬剤筒は傾いていないか。	

13. ポンプ装置（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置、稼働状況	ポンプ升に変形や破損はないか。	
	ポンプ升に漏水のおそれはないか。	
	ポンプが2台以上設置されているか。	
	設計どおりの能力のポンプが設置されているか。	
	ポンプの固定が十分行われているか。	
	ポンプの取りはずしが可能か。	
	ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げるおそれはないか。	
	配線用配管入口は、配線後にガスの逆流防止のためコーキングを行っているか。	
14. プロワの設置、稼働状況	防振対策がなされているか（犬走り等建物基礎に設置していないか）。	
	固定が十分行われているか。	
	アースがなされているか。	
	漏電のおそれはないか。	
備考欄 （上記チェックポイントに対して、特筆すべき措置をとった場合は、その措置内容を具体的に記載）		
上記のとおり確認したことを証します。 年 月 日 担当浄化槽設備士氏名 （浄化槽設備士免状の交付番号 印 ）		

設置基準様式第 2 号

浄 化 槽 工 事 業 帳 簿

注文者の氏名又は名称	
注 文 者 の 住 所	郵便番号 (—) 電話番号 () —
施 工 場 所	
着 工 年 月 日 及 び 竣 工 年 月 日	自 年 月 日 至 年 月 日
工 事 請 負 金 額	
当該工事に係る浄化槽 設備士の氏名及び免状 の 交 付 番 号	

添付書類

- 1 処理方式及び処理能力を記載した書面
- 2 構造図
- 3 仕様書
- 4 処理工程図